

AXIS Q6034 PTZドームネットワークカメラ

高速パン/チルト、18倍ズーム機能を搭載した屋内用HDTVネットワークカメラ



- > HDTV 720p、デイナイト機能、H.264
- > 18倍ズームと高速パン/チルト
- > IP52対応の防塵、防水
- > High Power over Ethernet (IEEE 802.3at)
- > ゲートキーパー機能

AXIS Q6034は、HDTV品質のビデオ、18倍光学ズーム、高速パン/チルトなどの機能を備え、非常に広いエリアをカバーし、精細なズームイン映像を実現するPTZドームネットワークカメラです。高い信頼性を備え、屋内に簡単に設置することができるため、空港、駅、集会場、スタジアム、ショッピングモールなどに最適です。

AXIS Q6034は、SMPTE 296M規格に準拠し、1280×720ピクセルの解像度、フルフレームレート、HDTVカラー再現性、16:9フォーマットでHDTV 720pを実現します。光量の少ない条件下でも優れた画質を実現するデイナイト機能も備えています。また、複数のH.264、Motion JPEGビデオストリームを同時に伝送することができます。H.264を使用することにより、画質を損なうことなく、帯域幅とストレージを効率的に使用することが可能です。

AXIS Q6034は、オートフォーカス機能付きの18倍光学ズームと12倍デジタルズームを備えたカメラです。HDTV解像度で18倍ズームが可能であるため、36倍ズームの4CIFカメラと同レベルの精細度に加えて、広い(16:9)視野という大きなメリットをもたらします。

AXIS Q6034は、IP52対応の防塵、防水機能を備えています。また、High Power over Ethernet (High PoE) をサポートしており、ケーブル1本で電力、ビデオ、PTZコマンドを伝送することができ、設置が容易です。High PoE ミッドスパンも付属しています。

ゲートキーパー機能を備えているため、設定したエリア内で動きが検知されるとカメラがプリセットポジションまで自動的に移動します。

オプションのマルチコネクタケーブルを使用すれば、双方向音声、外部デバイスおよびAC/DC電源接続用のI/Oポートなどを利用することができます。録画した映像は、SD/SDHCスロットを使用してメモリーカードに保存することができます。



技術仕様 – AXIS Q6034 PTZドームネットワークカメラ

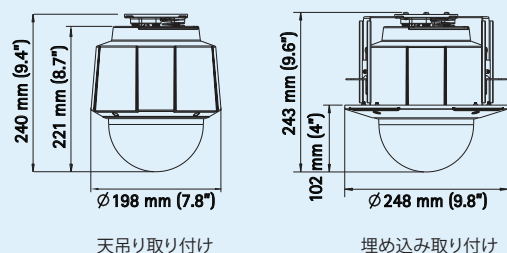
カメラ	
モデル	AXIS Q6034
撮像素子	1/3インチプログレッシブスキャンCCD 1.3メガピクセル
レンズ	焦点距離: 4.7 ~ 84.6mm、F1.6 ~ 2.8、オートフォーカス、自動デナイト、水平画角: 55.2° ~ 3.2°
最低照度	カラー: 0.74ルクス (30 IRE F1.6) 白黒: 0.04ルクス (30 IRE F1.6)
シャッタースピード	1/10000 ~ 1/4秒
パン/チルト/ズーム	E-flip、プリセットポジション (100個) パン: 360° エンドレス、0.05 ~ 450° /秒、 チルト: 180°、0.05 ~ 450° /秒 18倍光学ズーム、12倍デジタルズーム、計216倍ズーム
パン/チルト/ズーム機能	ガードツアー コントロールキュー 画面上での方向名表示
ビデオ	
ビデオ圧縮	H.264 (MPEG-4 Part 10/AVC) Motion JPEG
解像度	1280×720 (HDTV 720p) ~ 320×180
フレームレート	H.264: すべての解像度で最大30フレーム/秒 Motion JPEG: すべての解像度で最大30フレーム/秒
ビデオストリーミング	H.264、Motion JPEGストリームの個別設定、同時配信が可能 フレームレートと帯域幅のコントロールが可能 VBR/CBR H.264
画像設定	手動シャッタースピード、圧縮、カラー、輝度、シャープネス、ホワイトバランス、露出コントロール、露出エリア、逆光補正、暗所における振る舞いの微調整、画像の回転、オーバーレイ機能 (テキスト/イメージ)、プライバシーマスク、PTZ動作時の画像フリーズ
音声	
音声ストリーミング	双方向
音声圧縮	AAC-LC 8/16kHz、G.711 PCM 8kHz、G.726 ADPCM 8kHz ビットレートを設定可能
音声入力/音声出力	外部マイクロフォン/ライン入力、ライン出力 – マルチコネクタケーブルが必要(付属していません)
ネットワーク	
セキュリティ	パスワード保護、IP アドレスフィルタリング、HTTPS 暗号化*、IEEE 802.1X ネットワークアクセスコントロール*、ダイジェスト認証、ユーザーアクセスログ
対応プロトコル	Pv4/v6、HTTP、HTTPS*、SSL/TLS*、QoS Layer 3 DiffServ、FTP、SMTP、Bonjour、UPnP、SNMPv1/v2c/v3 (MIB-II)、DNS、DynDNS、NTP、RTSP、RTP、TCP、UDP、IGMP、RTCP、ICMP、DHCP、ARP、SOCKS

*本製品にはOpenSSL Toolkitで使用するためのOpenSSL Projectが開発したソフトウェアが含まれています。詳しくは、www.openssl.orgを参照してください。

システムインテグレーション	
API (アプリケーションプログラミングインターフェース)	アクシスコミュニケーションズのVAPIX®をはじめとする、ソフトウェアインテグレーションのためのオープンAPIを提供 (www.axis.comで入手可能) ワンクリックでカメラに接続できるAXIS Video Hosting System (AVHS) に対応
インテリジェントビデオ機能	ビデオ動体検知、音声検知、オートトラッキング、ゲートキーパー
アラームトリガー	ビデオ動体検知、音声検知、オートトラッキング、外部入力、PTZ ポジション、温度、メモリーカードの空き容量がなくなった場合
アラームイベント	FTP、HTTP、電子メールによるファイルのアップロード 電子メール、HTTP、TCPによるイベント通知 外部出力、PTZポジション、ローカルストレージ、オーディオクリップの再生
ビデオバッファ	96 MB (プリ/ポストアラーム)
一般	
ケース	IP52対応メタルケース (アルミニウム)、 アクリル (PMMA) 透明ドーム
プロセッサ/メモリー	ARTPEC-3、RAM: 256MB、フラッシュROM: 128MB
電源	High Power over Ethernet (IEEE802.3at) AXIS T8123 High PoEミッドスパン (1ポート) 付属: 100~240V AC 24 ~ 34V DC、最大17W 220 ~ 24V AC、最大22VA
コネクタ	10BASE-T/100BASE-TX PoE用RJ-45 AC/DC電源、4つの設定可能なアラーム入出力、マイク入力、ラインモノラル入力、アクティブスピーカーへのラインモノラル出力用マルチコネクタ (ケーブルは付属していません)
ローカルストレージ	SD/SDHCメモリーカードスロット (メモリーカードは付属していません)
動作環境	温度 0° C ~ 50° C 湿度 20 ~ 80% (結露しないこと)
認証規格	EN 55022 Class B、EN 61000-3-2、EN 61000-3-3、 EN 61000-6-1、EN 61000-6-2、EN 55024、FCC Part 15 Subpart B Class B、ICES-003 Class B、VCCI Class B、 C-tick AS/NZS CISPR 22、KCC Class B、RoHS IP52 IEC 60721-4-3 Class 3K3、3M3、EN/IEC 60068-2 ミッドスパン: EN 60950-1、GS、UL、cUL、CE、VCCI、CB、 KCC、CSA、UL-AR
重量	カメラ: 2.6 kg カメラ+天井取り付けキット: 3.2 kg
付属品	AXIS T8123 High PoEミッドスパン (1ポート)、天井/埋め込み取り付けキット、透明/スモークのドームカバー、インストールガイド、CD (ユーザーズマニュアル、録画ソフトウェア、インストール/管理ツールを収録)、Windows用デコーダーライセンス (1ユーザー)

詳しい情報については、www.axiscom.co.jpをご覧ください。

寸法



オプションのアクセサリ

AXIS T91A取り付けアクセサリ



AC/DC電源、I/O、音声用
マルチコネクタケーブル



AXIS T8310
コントロールボード



AXIS Camera Stationの他、Axisのアプリケーション開発パートナーがビデオ管理ソフトウェアを提供しています。詳しいソフトウェア情報については、www.axis.com/products/video/software/をご覧ください。



アクシスコミュニケーションズ株式会社

©2010 Axis Communications AB. AXIS COMMUNICATIONS、AXIS、ETRAX、ARTPEC、VAPIXは、スウェーデンおよびその他の国で登録されたAxis ABの登録商標です。その他、記載の社名、商品名などは、各社の商標または登録商標です。記載の内容は予告なく変更されることがあります。記載の内容は、2010年8月現在のものです。

AXIS
COMMUNICATIONS